



古今泉貨鑑

古文錢

一

古貨一八二





例

一 此書ハ錢ノ面背摺形ヲ以テ刻ストイヘトモ

梓人錢ノ意ヲ知ラサレハ皆真ヲアヤマル開

元錢ヨリ以後平錢ノ如キハ少シク其形質ヲ

寫セド古文錢等ニ至テハ甚真錢ト異ナリ圖

ヲ以テ真ヲ極メカタシ初學ノ人能コレヲサ

ツスベシ

一 錢ノ左右昔ヨリイヘルトコロ様々ニシテ甚

エトクシカタシ其故ハ泉志ニ載スルトコロ



貨泉 傳形五銖 直百五銖ノ背文開元通寶
 ノ背文等ハ我^{ワカ}左リヲ左トシ我^{ワカ}右ヲ右トスル
 ナリ又小五銖ノ豎文開元通寶ノ文^{フシ}天福元寶
 ノ文^{フシ}等ハ皆^{ミナ}錢形ノ左リヲ左トシ右ヲ右トス
 我方^{ワカカタ}ヨリ見^{ミル}トコロノ左右ト前後スルナリ是^{コレ}
 ヲ以テ見^{ミル}トキハ何^{イツレ}ヲ何^{イツレ}トモ極^{キワ}メカタシ然^{シカ}レ
 トモスヘテ左右ハ其物ノ左右ニシテ我方^{ワカカタ}ヨ
 リ見^{ミル}トコロノ左右ニアラストハ三幅對^{ブクツイ}
 ノ画^エヲ見^{ミル}カ如^{コト}シスナハチ我^{ワカ}左リハ画^エノ右ナ

リ我^{ワカ}右ハ画^エノ左ナリコレヲ以テ知ルベシヨ
 ツテ大元通寶ノ讀カタ洪化ノ背文康熙ノ背^{ウラ}
 文^{フシ}ヲヨヒ厭勝品ノ画^エ等ニ至テハ皆^{ミナ}錢形ノ左
 リヲ左トシ錢形ノ右ヲ右トス我方^{ワカカタ}ヨリ見^{ミル}ト
 コロノ左右トハ前後スルモノナリ左右ノ論^{ロシ}
 ハナハタワカリカタカルヘシ
 一錢ノ文字ハスヘテ字書ヲ以テ弁^シシカタシ錢^{セテ}
 文^{フシ}ハ其國ノフウ其時代ノフウニテ皆^{ミナ}故アツ
 テ書^{カク}モノナレハ一様ニ言^イカタシ半兩錢ノ兩^{リヤウ}

字ノ内ハ左右トモニ人ノ字ナリ然レトモ康
 熙字点等ヲ考ルニ兩字ノ左右ハ入字ニシテ
 人ノ字ニアラス或人云錢ハ人々ノ用ヲ達ス
 ルモノナレハ半兩錢ノ兩ノ字ノ内ヲ左右ト
 モニ人ノ字ニ作レルモノナリ故ニ字書ノ兩
 字ト異ナリト是等ノコトハ古代ノ事ニシテ
 詳ナラス今見ニ兩入ノ如ク兩入ノ如ク又兩
 山十字ノ者アレハ正ク極メカタシ

一布泉貨泉ノ玉筋篆ハ玉筋篆ナリト云ヘリ然

レトモ今二様ニシテ弁シカタシヨツテ玉筋

篆トナスモノナリ

一厭勝品ノ厭ノ字ハアツト云テカナリト然レ

トモ古ヨリ厭勝品ハエント云キタレリヨツ

テエントナスナリ此外ニ於テ此ノ如キノ類

甚多シ問人ヲマツテ詳ニ説ベシ

一神功開寶ノ功ノ字ノ作りカニナリテカニア

ラス此ノ如キノ文字イマタ見ス富壽神寶ノ

壽ノ字ノ中豎ニ引通シタルモノアリ此ノ如

キノ類ハ皆字書ト異ナリ。崇寧錢ノ崇ノ字
ヲ引通シ寧ノ字ニ心ナキモノ延寧錢ノ寧ノ
字皿ニナシタル者ノ類ミナ故アリテ文字ニ

カ、ワラザルコトナリ

一大小輕重ハ其凡ヲ記スモノニシテ此書ノ寸

法ニ正シク當ルニハアラス大モアルヘシ少

モアルベシ重キモアルベク輕キモアルヘシ

其ヲ、ム子ヲ見ベシ

一錢ノ表裏面背漫幕肉孔穿

縁形質輪郭周郭外郭外輪

外縁重輪額輪内郭重郭反郭決

文四出赤背烏背金背火漆夷漫

夷平夷坦坦平邪正對文隱起

循讀對讀等ノ如キハアマ子ク弄泉家ノ知

ルトコロナレハコレヲ記サズ初學ノ人モシ

弁カタキコトアラハ弄泉家ニ問テコレヲ工

トクスベシ

古今泉貨鑑附記

龍橋公ハ幼キヨリ好ンテ古泉ヲ愛ス其
壯ナルニ及ンテヤ翫弄益深シ

公嘗テ宋ノ洪遵カ志ヲ續テ新選錢譜竝
ニ孔方圖鑑珍貨孔方鑑西洋錢譜等若干
篇ノ著作アリ僕竊ニ筆シテ以テ梓ニ鏤
ム今世ニ行ハル、所ナリ其後鈴木為棟

ナル者此書ノ草稿ヲ持シ來テ僕ニ示シ
テ曰ク此書ハ頃日 公ノ著述スル所ナ
リ古今海内ノ錢貨大槩此書ニ盡セリ其
存シテ傳ル者ハ圖ヲ作シ其銘文ノミニ
シテ存セサル者ハ其名ヲ舉テ脱スル
ナシ其鑑定銅色考鑄錢數法等ニ至ルマ
テ其說其論最モ精シ子カ嘗テ梓セシム

ル所ノ新選錢譜ハ漢字ニシテ童蒙ニ便
ナラス此書ハ國字ヲ以テ録シ其漢字ニ
ハ皆傍訓ヲ施シ童蒙ヲシテ讀ミ易カラ
シム誠ニ弄泉家ノ至寶ナリ然ルヲ 公
其謬誤アラシク欲シテ予ニ命シテ火
ニ投セシム 公ノ意爾リ然レトモ予惟
是ニ忍ズ是ヲ以テ敢テ竊ニ是ヲ子ニ謀

ル請フ子予カ為ニ慮レ子若シ筆ヲ勞シ
テ梓人ニ授クルノ意アラハ永ク弄泉家
ノ幸ヒナラム 公若シ是ヲ怒ルトアラ
ハ吾レ甘ンシテ其罪ヲ受ン子カ意如何
ン僕カ曰ク壯ナル哉言ルト夫レ書ハ萬
代不朽ノ貴寶ナリ何レノ書トイヘトモ
必取ル所アリ況ンヤ 公ノ鑒錢ニ於ケ

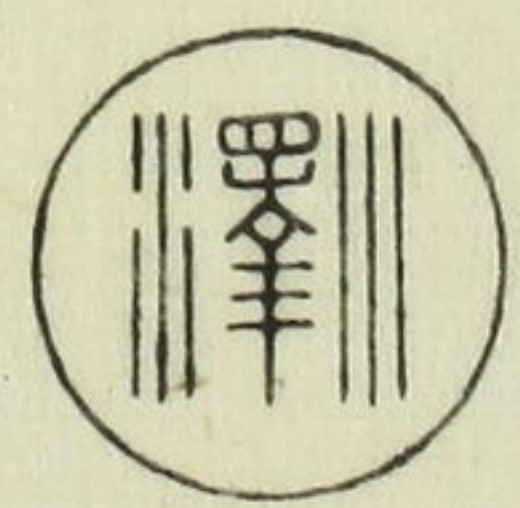
ルヤ其精研ナルト僕能ク是ヲ知レリ仍
テ其草稿ヲ取テ是ヲ涉獵スルニ 公ノ
鑒錢ニ意ヲ用ルト甚切緊ナリ 公ハ誠
ニ泉貨ノ神人乎此書永ク存スルトキハ
則チ 公モ亦存スルカ如シ何ツ是ヲ炎
煙ニ任スルニ忍ンヤ即チ為棟カ言ヲ允
トシテ終ニ腐毫ヲ揮ツテ以テ梓人ニ授

ケ功既ニ成テ而シテ竊ニ 公ノ府庫ニ

藏ムト爾云于嘗

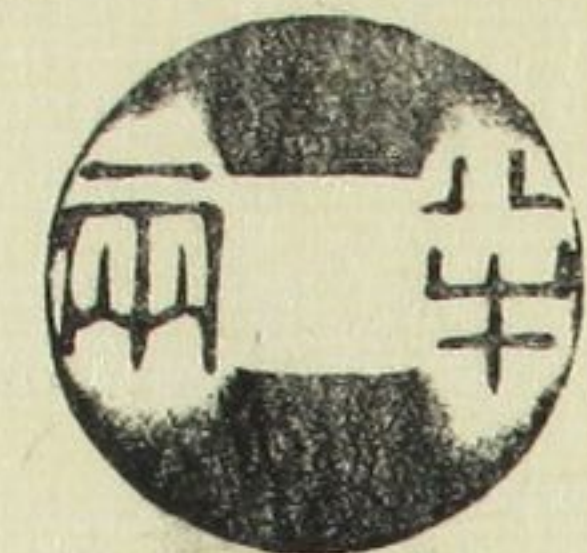
寛政十歳次戊午春三月穀且

丹波國福知山藩士小澤東市頼福謹誌



泉貨鑑卷之一

古文錢 附リ不知品



形大



人長



人兩



山兩



字長



肉闊



字闊



字十

半兩錢

前漢ノ食貨志ニ曰秦ノ始皇天下ヲ兼

泉貨鑑卷之一

テ其銅錢ノカタチ周ノ代ノ錢ノ如クニシテ文
 ヲ半兩ト云重サ其文ノ如シ 傳瓚曰ナリカタ
 千ハ周ノ錢ト同ジヨウニシテ唯其文ヲ半兩ト
 カヘタルノミ 顧烜曰重サ十二銖 敦素曰嘗
 テ此錢ヲ得タリ徑リ寸三分重サ八銖アリ
 按ズルニ半兩錢ハ其品甚タ多シイカントナレ
 バ此錢秦ノ始皇ノ時ニ始メテコレヲ行フテヨ
 リ此カタ前漢ノ高后立テ二年莢錢ノマヌ々輕
 ク秦ノ半兩錢ノ重クシテ用ヒガタキガ故ニ重

サハ銖ナル者ヲ鑄ルスナハチ其文ヲ半兩トス
 文帝立テ五年ニ重サ四銖ナル者ヲ鑄ルコレモ
 亦文ハ半兩トス武帝建元五年ニモ亦半兩錢ヲ
 行フ又此外ニ於テ吳王濞鄧通カ等皆半兩ノ文
 ヲ鑄ルコト漢ノ錢ト異ナルコトナシ武帝ノ元
 狩五年ニ半兩錢ヲヤメテ始メテ五銖錢ヲ行フ
 ノ時ニ至ルマデ其年間凡百有余年天下皆半兩
 錢ヲ用ユ故ニ年歴久シトイヘドモ今世ナラ殘
 レルモノ多シ李孝美張台半兩ノ品ヲ説コト最

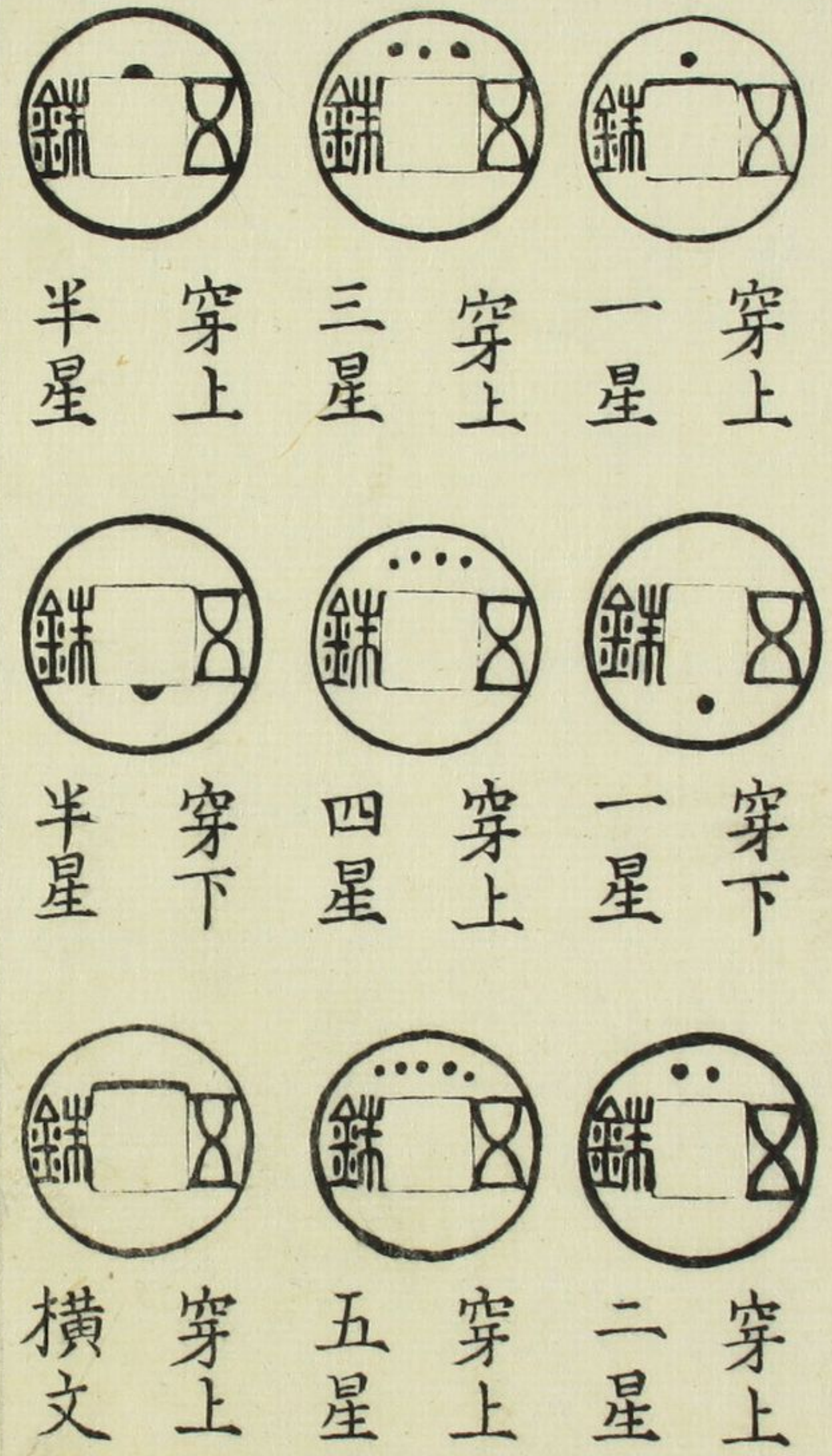
モ多シ傳形ナルモノ肉郭アル者對文ナル者隱
起ノ字ナル者アリト又唐ノ封演カ云兩字ノ内
十字ヲ作テ兩人ヲナサズ穿ノ下三豎ノ文アル
者アリト則チ今世見ルトコロ其種類甚ダ多シ
大ナル者ハ徑リ一寸重サ一錢世ニ甚ダコレヲ
得ガタシ疑フラクハ秦ノ半兩錢或ハ漢ノ八銖
錢ノ類ナラン次ナル者ハ徑リ八分重サ九分コ
レマタ頗ル得ガタシ中ナル者ハ徑リ七八分重
サ八分バカリ世ニ多クコレアリ小ナル者ハ徑

リ六分重サ五分ニ及バザルモノアリ應邵カ云
今民間ニアル半兩錢ノ最モ輕小ナル者四銖錢
ナリト則チ此類ナラン又近歲好事ノ者俗稱ヲ
マヅヘ用ヒテコレヲ分ツモノアリ其種類ハ兩
字ノ内左右ノ人字甚ダ長キ者アリコレヲ長人
手ト云兩字ノ内人字正レキ者アリコレヲ兩人
手ト云兩字ノ内人字ノトコロヲ山形ノ如クニ
ナス者アリコレヲ兩山手ト云又此外ニヲイテ
或ハ半字上リ或ハ下リ或ハ兩字上リ或ハ下リ

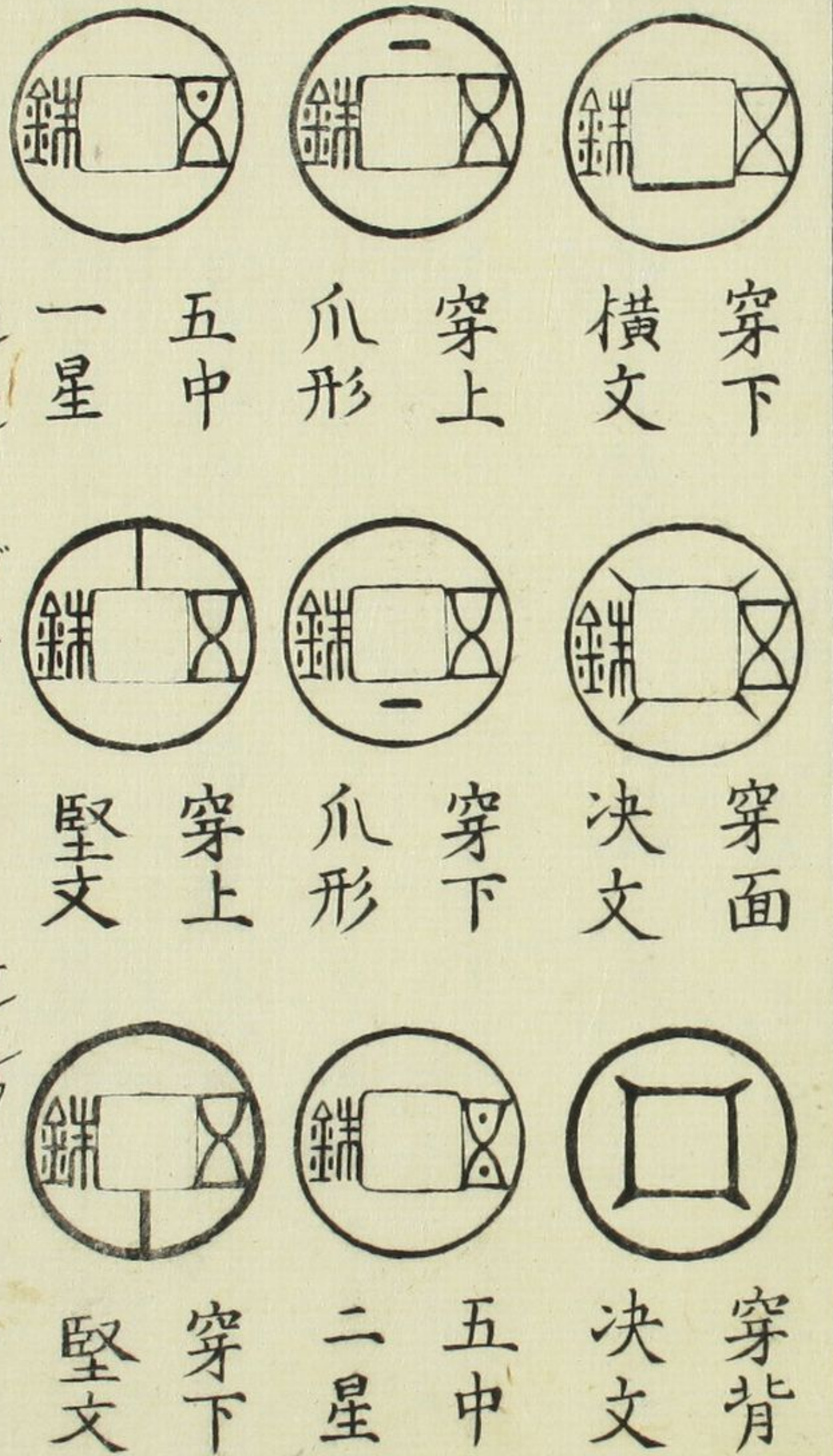
或ハ文字甚ダ^{タチ}堅長ナル者或ハ横廣ナル者或ハ
孔小^{アチ}サク肉濶^{ニク}ク文字狭少^{セバクチオサ}ニシテ肉文字ノ左右
ニアマレルモノアリ又肉外ニ向ヒテ甚ダ高ク^{タカ}
上スレテ外輪ノ如クニナリタルモノアリ疑フ^{ウタガ}
ラクハ張台ガ云ヘル肉郭アル者豈此類ニアラ^{アニ}
ズヤ未ダ正シク肉郭アル者ヲ見ズ又隱起ノ字^{ムツクリダカ}
ナル者十字ヲナス者穿ノ下三豎ノ文アル者等^{ミツタヒキ}
ハ今尚アリ半兩錢ハスベテ銅ノ鍊一樣ニシテ^{ヨウ}
背文皆夷漫シテ肉端ニ至テ少シク高ク又ニワ^{ベタニヒラタク}

カニ薄クシテ又ノ如シ其意ヲ知ルトキハ真偽^{マコト}
甚ダ見分ケヤスシ然レドモ半兩ハナカンヅク^{シカ}
似セヤスキモノニシテ銅ノ古ビ宜シキ者ニハ^{カネ}
別テ似セ多ク新シク見ユル者ニハカヘツテ真^{マコト}
錢アリ世俗其年歴ノ久シウシテ古ビノヨカラ^{ヨソヅク}
ンコトヲ知ツテ多ク贋物ヲ取ル若不幸ニシテ^{ニセモノ}
土ノ下ニ入り或ハ水ノタメニ腐ラカサル、ト^{ツチ}
キハ是非ナク古ビヨク幸ニ難ニアハザレバ銅^{サイハイ}
ヲ和シテ造レルモノハ甚ダカタクナンゾ今日^{シク}
泉貨古文錢

造^{ツク}レルモノト異^{コト}ナランヤタガヨク文字ノ對^{ツク}様^{ヤイ}
製作^{ツクリ}ノ善^{セシ}惡^{アク}形質^{ナリカタ}ノレゼンナルトコロヲ見^ミテユ
レヲ弁^{ベン}別^{ベツ}セヨ



半星 穿上
三星 穿上
一星 穿上
半星 穿下
四星 穿上
一星 穿下
半星 穿上
五星 穿上
二星 穿上
横文 穿上



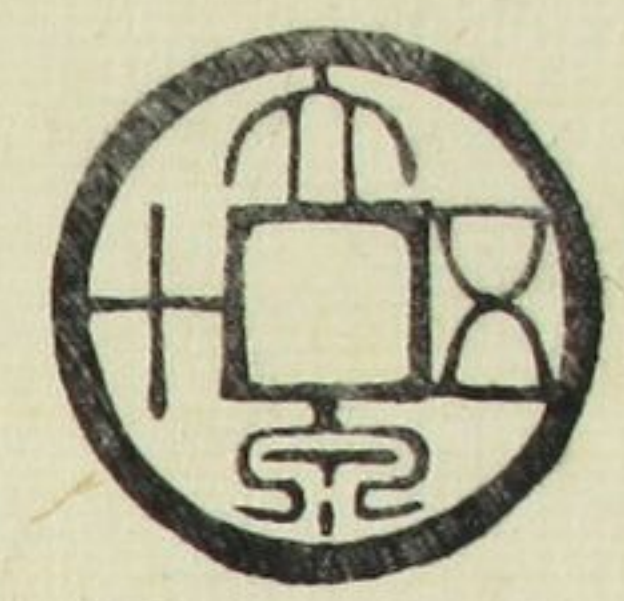
一星 五中
爪形 穿上
横文 穿下
一星 穿上
爪形 穿下
决文 穿面
一星 穿下
二星 五中
决文 穿背

五銖錢 前漢ノ武帝記ニ曰元狩五年半兩錢ヲ
ヤメテ五銖錢ヲ行フ 食貨志ニ曰五銖錢ヲ鑄
テ其質ニ周郭シテ鉛ヲスリ取ルベカラザラシ

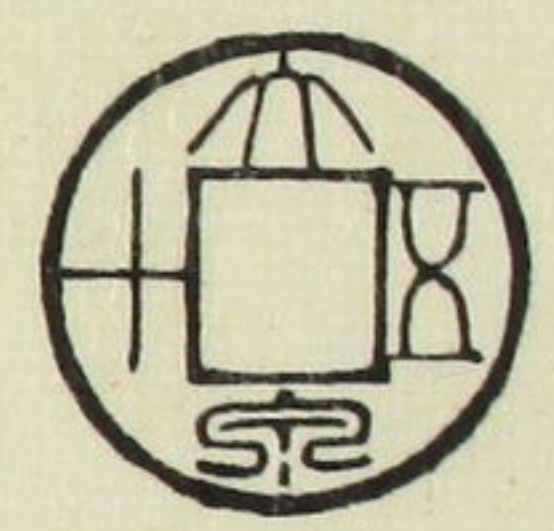
ム
 按ズルニ五銖錢ハ前漢ノ武帝元狩五年ニ始メ
 テコレヲ行フテヨリ此カタ三國六朝相續イテ
 皆五銖錢ヲ鑄テコレヲ用ユ隋ノ末ニ至ルマデ
 其年間凡七百有余年故ニ泉志ニ其品目ヲ説コ
 ト甚ダ多シ今世尚多クコレヲ見ルトイヘドモ
 何レヲ漢ノ代ノ錢トシ何レヲ六朝ノ頃ノ錢ト
 分別シカタシ然レドモ漢ノ代ニ行フ者ハ多ク
 ハ厚大ニシテ外輪細ク製作最モ精妙ナリ大ナ

ル者ハ徑リ八分六七厘重サ一錢餘ニ至ル其種
 類ハ穿ノ上一星穿ノ下一星穿ノ上二星穿ノ上
 三星穿ノ上四星穿ノ上五星穿ノ上半星穿ノ下
 半星ノモノアリ背面穿ノ傍ラニ或ハ一星或ハ
 二星三星アル者アリ五字ノ内上下ニ星アル者
 穿ノ上爪跡穿下爪跡穿ノ上横文穿ノ下横文穿
 ノ面四ツ角ニ決文穿ノ背四ツ角ニ決文或ハ一
 決文或ハ二決文アル者アリテ一々窮メ盡スベ
 カラズ又四道内郭兩柱稚錢ノ類ハ下ノ部ニ出

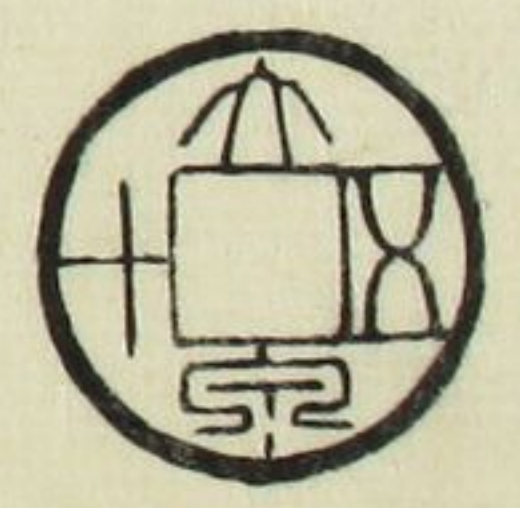
セリ



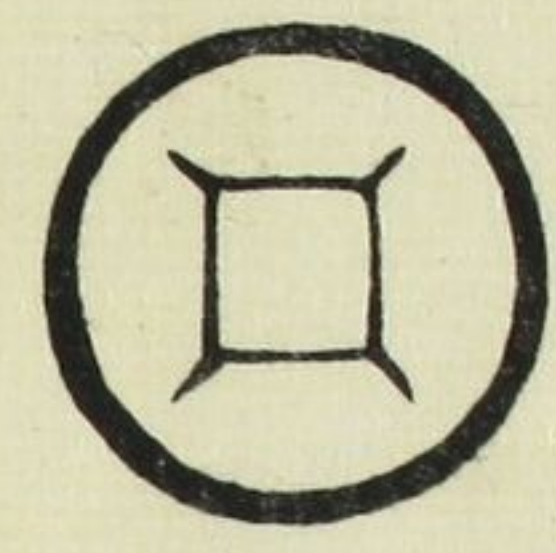
大形



中形



小形



決文

大泉五十錢 前漢ノ食貨志ニ曰王莽攝政トナ
 ツテ漢ノ制ヲ變シ更テ大錢ヲ造ル徑リ一寸二

分重サ十二銖文ヲ大錢五十ト云 荀悦カ漢紀
 ニ曰居攝二年夏四月大錢ヲ造ル一ヲ五十二直
 ル五銖トナラベ行ハル
 按ズルニ此錢今世見ルトコロ尚多ク殘レリ摸
 狀同ジカラズレテ字體各小異アリ大ナル者ハ
 徑リ一寸重サ二錢余小ナル者ニ至テハ徑リ六
 七分重サ六分ニ及バザル者アリ或ハ輪郭渾重
 文字漫暗ナル者或ハ外輪高ク内ヒキク製作精
 妙ナル者或ハ穿ノ背四ツ角ニ決文アル者或ハ

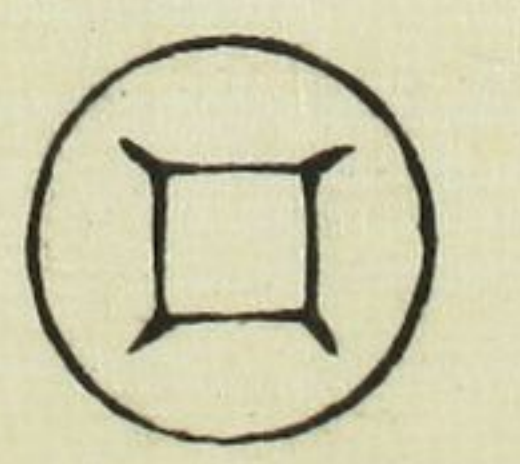
泉字ノ畫ク方ニ書タル者アリ此ノ如ク種種一
 様ナラザル者ハモレコレ後人ノツイデコレヲ
 鑄ルトコロカ是モ復皆王莽カ時ニ造ルトコロ
 ノ錢乎然レドモ銅ノ精鍊スルトコロニ於テハ
 皆コレ一體ニシテ銅ニ少レ錫ヲ和シタル者ニ
 シテ貨布貨泉ト相同ジコヲヲ以テ見ルトキハ
 共ニ皆王莽カ時ニ鑄ルトコロノモノナラン



大形



穿面 决文



穿背 决文



穿面 重郭



穿上 一星



穿下 一星



穿上 半星



穿下 半星



貨傍 一星



泉傍 一星



貨下 一星



泉下 一星



貨下 决文



泉下 决文



半星 决文



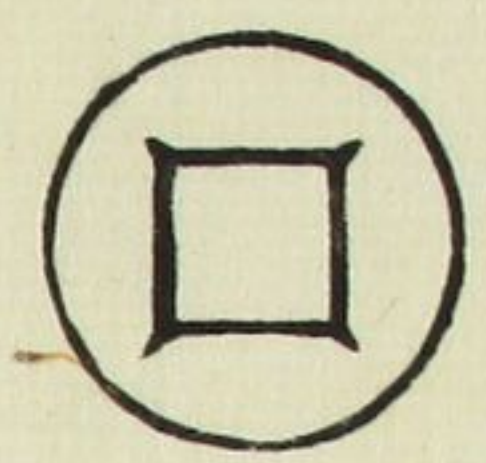
半星
決文



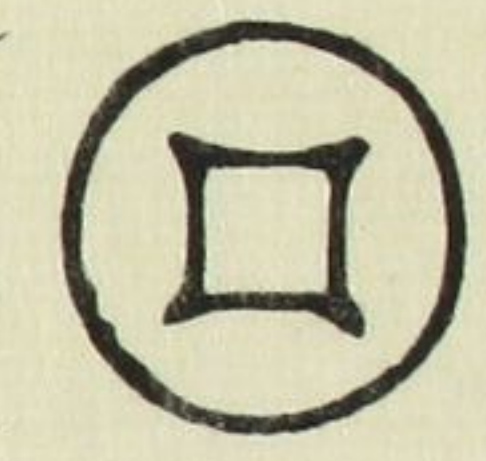
穿上
決文



穿上
決文



重郭
決文



反郭
決文



貨泉錢

前漢ノ食貨志ニ曰王莽天鳳元年大小

錢ヲヤメテ改メテ貨泉ヲ作ル徑リ一寸重サ五

銖文右ヲ貨ト云ヒ左ヲ泉ト云フ枚一ニ直ル

張台曰此錢徑リ一寸四分重サ十四銖ナル者ア

リ徑リ六分重サ二銖ナル者アリ玉筋篆ナル者

傳形ナル者内郭重文ナル者アリ穿ノ面四ツ角

ニ決文穿ノ背四ツ角ニ決文穿ノ上一星穿ノ下

一星闊縁細縁其種類五銖ヨリモナヲ少ナカラ

ズ李孝美曰此錢徑リ一寸五分ヨリ四分ニ至

ル者凡十余品アリ好郭或ハアリ或ハナシ或ハ

重文ヲナス者アリ

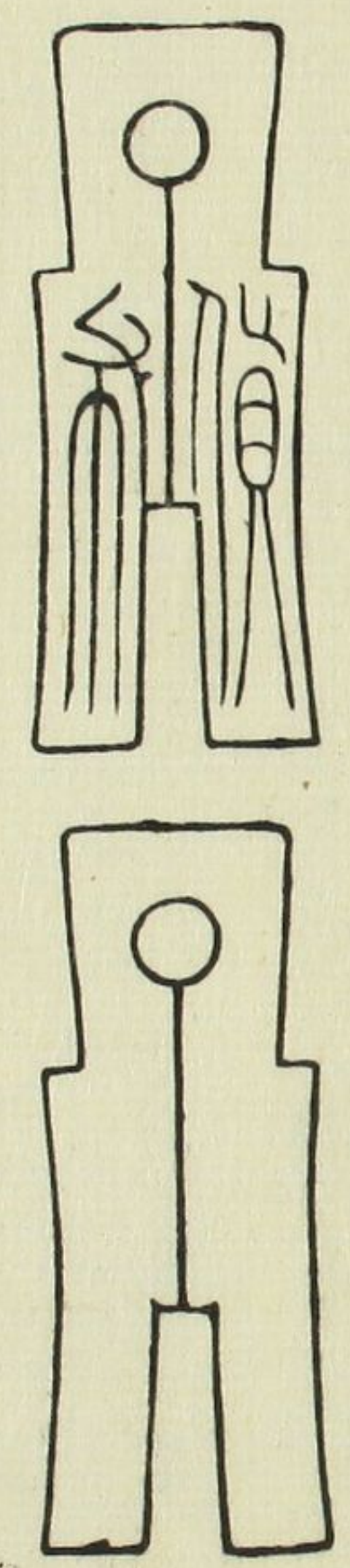
按ズルニ此錢今世見ルトコロ五銖ヨリモ尚多

ク殘レリ大小二様アリテ大ナル者ハ文字昏暗

錢質極メテ厚ク徑リ九分重サ一錢五分肉好皆

周郭^{フチ}アリ小ナル者ハ徑リ七分重サ五六分製作^{ツクリカタ}
 最^{モト}モ巧^{タカ}ミニシテ或ハ面ニ内郭^{アチノフチ}アリ或ハ面ニ内^{アチ}
 郭^{フチ}ナシ面ニ内郭^{アチノフチ}アル者ハ穿ノ面四ツ角ニ決文^{ケツ}
 穿ノ背四ツ角ニ決文或ハ内郭^{アチノフチ}重文或ハ背ニ小
 サキ星アルノミナリ面ニ内郭^{アチノフチ}ナキモノハ其種^{シユ}
 類^{ルイ}甚ダ多ク穿ノ上一星穿ノ下一星穿ノ上半星
 穿ノ下半星貨字ノ傍^{カタハ}ラニ半星泉字ノ傍^{カタハ}ラニ半
 星穿ノ面四ツ角ニ決文穿ノ背四ツ角ニ決文貨
 字ノ下一星泉字ノ下一星穿ノ背上下左右或ハ

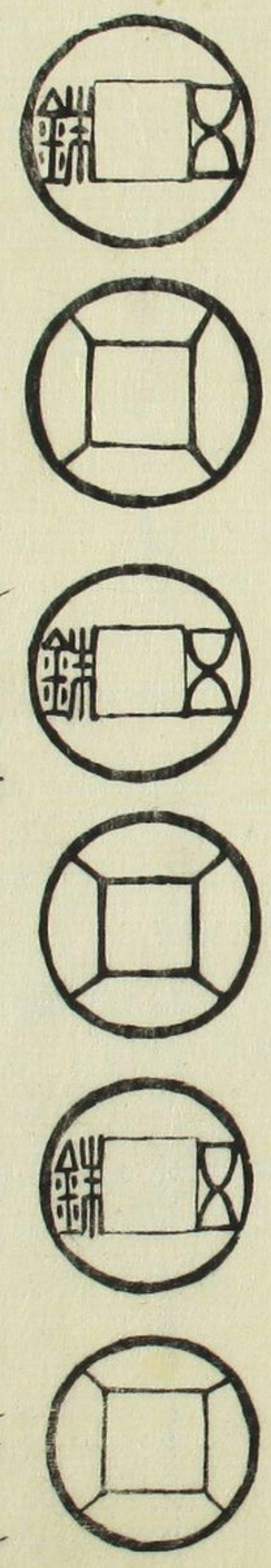
小星或ハ大星アリ又額輪^{ガク}反郭^{サカガタ}闊^{ヒロク}縁^{フチ}細^{ホソク}縁^{フチ}等^{ナリ}アリ
 テ其種類^{シユ}ツクスベカラズ



貨布 前漢^{ゼンカン}ノ食貨志^{シヤククワシ}ニ曰^{イハレ}王莽^{ワウマウ}天鳳^{テンホウ}元年大小錢
 ヲヤメテ改^{アタタ}メテ貨布^{クワフ}ヲ作^{ツク}ル長サ二寸五分廣サ
 一寸首^{クビ}ノ長サ八分ニキアリ廣サ八分其好^{アチ}ノ徑
 リ二分半足^{アシ}枝^{エダ}ノ長サ八分間^{アイダ}ノ廣サ二分其文右

ヲ貨ト云ヒ左ヲ布ト云フ重サ二十五銖貨泉ノ
 二十五ニ直ル貨泉ト並べ行ハル
 張台曰此布
 今ノ如キモ最モ多クシテ得易シ
 顧烜曰莽ガ
 作ルトコロノ錢布皆銅ヲ用ヒテ滑カシテ以テ
 錫ヲ連子タルモノナリ
 按ズルニ此布今世尚殘レリ今ノ尺ヲ以テ計ル
 ニ長サ一寸九分廣サ七分首ノ長サ六分ニ強シ
 廣サ六分肩ノ廣サ一分足ノ高サ六分廣サ三分
 ニ弱シ兩足ノ間ノ廣サ一分余好ノ廣サ二分厚

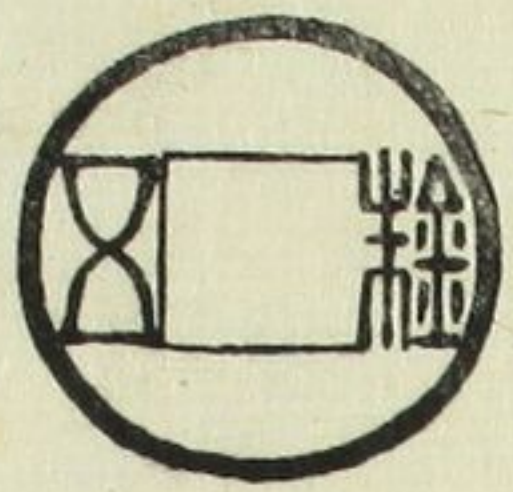
廿八厘重サ四錢二分銅色製作貨泉ト少シモ異
 ナルコトナシ又近歲新渡ナル者ニ文字製作甚
 タ精シク真錢トマガウベキモノアリ然レドモ
 銅ノ精鍊大ニ替レリ



四出文錢 後漢ノ靈帝紀ニ曰中平三年四出文
 錢ヲ鑄ル 獻帝春秋ニ曰靈帝角錢ヲ作ル其錢
 五銖錢ノゴトクニシテ四道アツテ邊輪ニ連ナ

ル 舊譜ニ曰徑リ一寸一分重サ四銖文ヲ五銖
ト云背文四出俗ニコレヲ角錢ト云 洪遵曰此
錢今世尚アリ字畫明澈背文四出徑リ一寸重サ
三銖一參

按スルニ此錢今世見ルトコロ大小三種アリ大
ナル者ハ徑リ八分三厘重サ九分中ナル者ハ徑
リ八分重サ七分世ニ多クコレアリ小ナル者ハ
徑リ七分重サ五分頗ルコレヲ得ガタシ



傳形五銖錢 顧烜曰劉備直百錢傳形五銖ヲ鑄
ル今所謂蜀錢ハスナハ千傳形五銖ナリ時ニ直
百トナスモノアリ五銖トナスモノアリ大小稱
兩一ノ如シ並ニ徑リ七分重サ四銖三吳ノ諸屬
縣コレヲ行フ其文五銖トナスモノハ京師ニモ
亦頗ルコレヲ用ユ舊譜ニ曰劉備直百ト同時ニ
鑄ル文字輕重大小漢ノ五銖ト異ナルコトナシ

但五ノ字ヲ左リニヲキ銖ノ字ヲ右リニヲクコ
レヲ傳形ト云

按ズルニ此錢今世尚殘レリ大小輕重漢ノ五銖
錢ト少シモ異ナラズ但五ノ字ヲ左ニヲキ銖ノ
字ヲ右ニヲイテ左リ文字ナルノ三近歲ノ贗物
コレヲ知ラズ五銖ノ字ヲ左右シテ右文字ニ造
ルモノアリ笑フベキノ一ナリ傳形ハ文ノゴト
クカタチヲツタヘルノコトニシテ左リ文字ノ
印判ヲ押テ右文字ニウツルガ如キモノナリ



内郭五銖錢 隋書ノ食貨志ニ曰梁ノ武帝新ニ
錢ヲ鑄ル肉好ニ周郭シテ文ヲ五銖ト云重サ其
文ノゴトシ 顧烜曰天監元年鑄ル徑リ一寸文
ヲ五銖ト云重サ四銖三參二黍百枚ゴトニ重サ
一介二兩 張台曰五銖錢皆好郭ナシ唯此一
ノミコレアリ 李考美曰此錢亦多クコレヲ見
ルマタ一種アリ徑リ八分重サ三銖形製惟肖テ

面漫ニシテ薄ク悪シ疑フラクハ當時盜ニ鑄ル
トコロノ者ナラン

按ズルニ此錢今世見ルトコロ徑リ八分一厘重
廿七分五厘文字深ク明ラカニシテ背面肉好ニ
十周郭アリ漢ノ五銖錢ニ比スレバ文字稍狭ク
小サシ



大貨六銖錢

陳書宣帝紀ニ曰太建十一年ノ秋

七月辛卯初メテ大貨六銖錢ヲ用ユ 隋書ノ食

貨志ニ曰一ヲ以テ五銖ノ十二當五銖ト並へ行
フ後ニマタ一ニ當ル人皆便ナラズトス 洪遵

曰此錢製作精妙肉好皆周郭アリ徑リ一寸重サ
其文ノ如シ

按ズルニ此錢今世見ルトコロ兩品アリ大ナル
者ハ徑リ八分二厘重サ八分小ナル者ハ徑リ十
分五厘重サ七分銅色亦二種アリ或ハ深黄ナル
者或ハ青白ナル者アリ



永安五銖錢

後魏

食貨志

曰孝莊永安二年

秋

詔

改

鑄

文

永安

五銖

ト云

官

自

ラ

爐

ヲ立

テ九

月

ヨリ

ヲコ

ツテ

三

年

正

月ニ至

ム

既

ニ多

クシ

テ輕

重

一ニ

ア

ラ

ズ四

方ノ州鎮ニ

用

ユル

トコ

ロ各

同

ジカ

ラズ

楊侃

カ傳

ニ曰

時

ニ

用

ユル

トコ

ロノ

錢

人

多

ク私

ニ鑄

ル稍薄小ニ

就

クス

ナ

ハ千

風ニ

飄

ヘリ

水ニ

浮

舊譜

ニ曰徑

リ九分文ヲ永安五銖ト云重サ其文ノ如シ 李

孝美曰此錢徑リ八分周郭完厚見ル所至テ多シ

按スルニ此錢徑リ七分五厘重サ七分九厘今世

尚アリ泉志ニイワユル背文四出ノ者土字アル

モノイマタコレヲ見ズ



永安五銖錢

隋書

ノ食貨志

ニ曰齊

ノ神武霸政

ノ初魏

ニウ

ケテ

猶永安

五銖

ヲ用

ユ

鄴

ニ遷

テ巳

後百姓私ニ鑄ルモノ體制漸別ナリ交貿スル者
 皆絹布ヲ以テス神武帝乃境内ノ銅及錢ヲ收テ
 仍舊文ニヨツテ更メ鑄ル 洪遵曰齊ノ神武文
 襄皆東魏ニ相タリ文宣帝ニ至テ始テ禪ヲ受ル
 此錢當ニ東魏ニヒクベシ董道コレヲ北齊ノ永
 安五銖ト謂ハ非ナリ
 按ズルニ此錢徑リ八分重サ一錢文字明徹製作
 甚精シ後魏ノ永安錢ニ比スレバ大ニ異ナリ魏
 ノ永安錢ハ面文小篆ノ如ク周郭完厚ニシテ形

製隋ノ五銖錢ニ相似タリ北齊ノ永安錢ハ面文
 大篆ノ如ク周郭細ク背ノ好郭少シク返郭ヲナ
 シテ常平五銖ニ彷彿タリ今世往往コレアリ洪
 遵此錢ヲ東魏ニヒクベシト云然レトモ新ノ王
 奔カ大泉五十八王奔イマダ漢ノ禪ヲ受サルノ
 前ニ鑄タレドモ是ヲ漢錢トハイハズ爰ヲ以テ
 見ルトキハタトヘ神武帝ユヅリヲ受サルノ前
 鑄タル錢ナリトモ北齊ノ錢ト云テ可ナルベシ
 董道カ説コレヲ得タリ

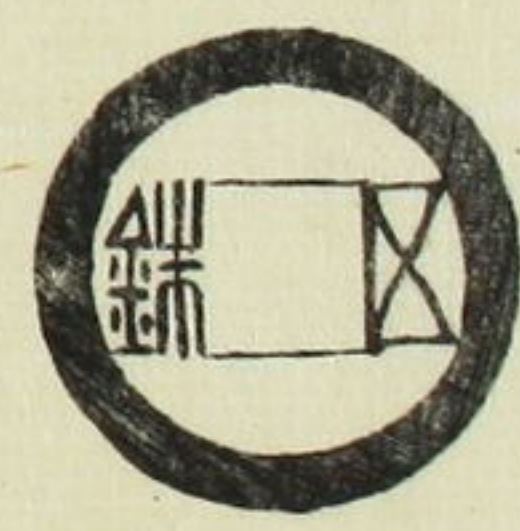
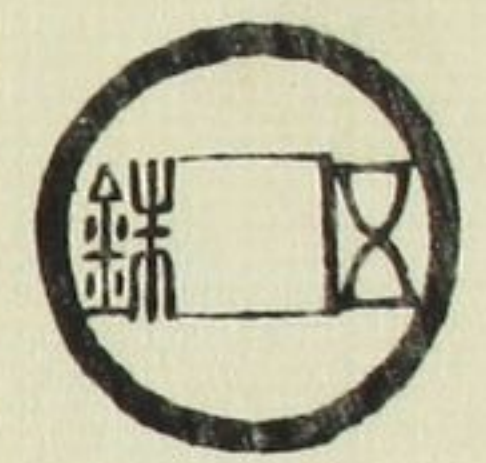
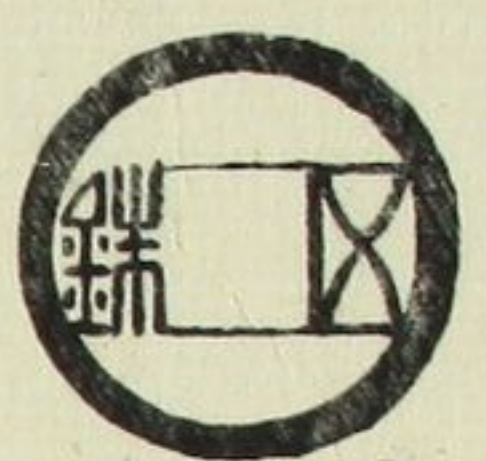


常平五銖錢 北史齊ノ文宣帝紀ニ曰天保四年
春正月己丑新錢ヲ鑄ル文ヲ常平五銖ト云 隋
書ノ食貨志ニ曰文宣帝魏ノ禪ヲ受テ永安錢ヲ
除キ改テ常平五銖ヲ鑄ル重サ其文ノ如シ其錢
甚貴ク且製造甚精シ 李孝美曰此錢徑リ一寸
按ズルニ此錢徑リ八分重サ一錢少シキ厚薄輕
重アリ皆今世尚アリ



五行大布錢 後周書ノ武帝紀ニ曰建德三年六
月壬子更テ五行大布錢ヲ鑄ル一ヲ以テ十二當
布泉ト並ベ行フ 舊譜ニ曰徑リ一寸一分 張
台曰此錢小ナル者ハ徑リ六分ニ至ル其舊錢ノ
文上ヲ五下ヲ行左ヲ大右ヲ布ト云又大布ノ字
ヒルガヘツテ上下ニアル者アリ
按ズルニ此錢今世尚殘レル者ヲ見ルニ徑リ八

分五厘重サ一錢背面肉好ニミ三十周郭フチアリ製作常ツクリカタレヨク
平五銖ニ相似アイニテ少レク異ナリ



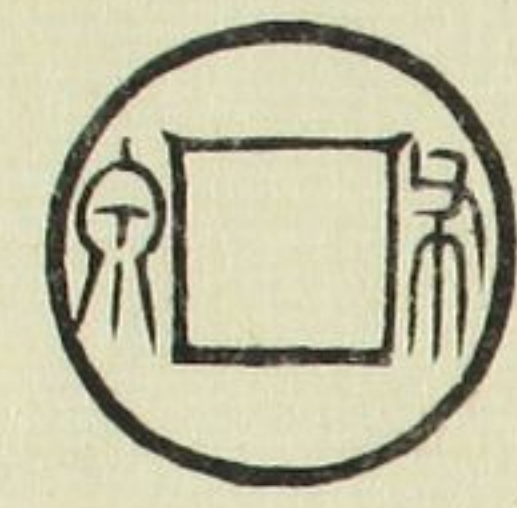
白錢五銖 隋書ノ高祖紀ニ曰開皇元年九月五
銖錢ヲ行フ 食貨志ニ曰高祖周ノ禪ヲ受テ天
下ノ錢貨輕重ヒトレカラザルヲ以テ乃チ更テ
新錢ヲ鑄ル背面肉好皆周郭アリ文ヲ五銖ト云
重サ其文ノ如レ一千ゴトニ重サ四斤二兩錢既

ニ新ニ出テ百姓或ハ私ニ鑄ルコトアリ三年四
月四面ノ諸關ニ詔シテ各百錢ヲ付テ様トナス
同ジカラザル者ハ即チコボツテ銅トナシテ官
ニ入ル京師及ビ諸州ノミセノ上ニモ亦様ヲ置
テ准トナシ様ニ中ラザル者ヲバ市ニ入レズ後
揚鄂拜益ノ四州ニ詔シテ各五爐ヲ立テ錢ヲ鑄
ルコノ時錢益惡シ乃チ有司ニ令シテミセノ見
錢ヲ括リ官鑄ニアラザル者ハミナコレヲ更ラ
シム數年ノ間私ニ鑄ルモノ頗ル息 舊譜ニ曰

徑リ一寸重サ一銖六黍肉郭平ク闊クシテ五字
ノ右ノ邊好ノ傍ラニ一畫アリ餘ノ三面ハ郭十
シ鑄ヲ以テ和シ鑄ル故ニ錢色白シ

按ズルニ此錢今世見ルトコロ面文二様アリ五
字直立ナルモノハ徑リ七分五厘重サ六分世ニ
多クコレアリ五字圓ニシテミジカキ者ハ大小
一様ナラズ徑リ七分五厘ヨリ五分ニ至リ重サ
六分ヨリ四分ニ至ル者アリ世俗此錢ヲ以テ稚
泉五銖ト云モノハ非ナリ又一種五字直立ニシ

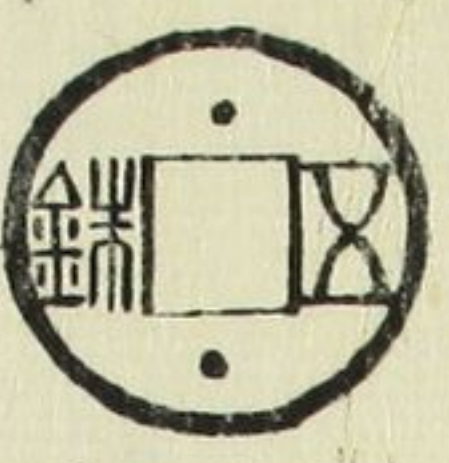
テ徑リ八分五厘重サ一錢ナル者アリ頗ルコレ
ヲ得ガタシ浪華ノ人コレヲ置様錢ト云ヘリコ
レ何ニヨツテ云コトヲ知ラズ只濶重ナルヲ以
テ云モノナラン



布泉 舊譜ニ曰徑リ一寸重サ四銖縣針ノ書ニ
シテ文ヲ布泉ト云 敦素曰徑リ一寸一分形製
精ク巧ミニシテ字體ハ貨泉ト略同ジ疑フヲク

ハ王莽マウモウガ時トキニ鑄コシルトコロカ後周ゴシウニモ亦布泉フセンアリコレハ皆玉筋篆キヨクセンニシテコレト相アイナラシメテ殊コトニ侷カウカラズ李孝美リカウビ曰此錢徑り九分重サ五銖背面肉好ミミアナニ皆周郭フチアリ

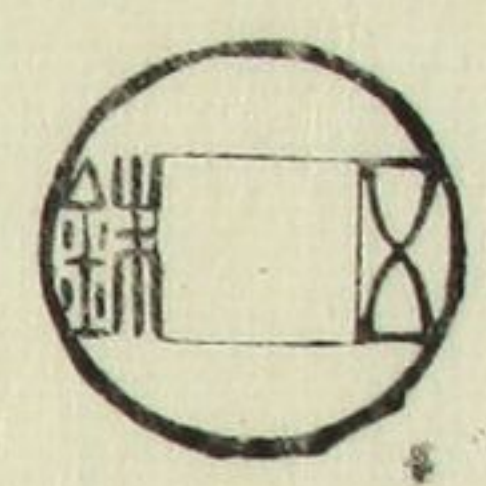
按ズルニ此錢今世見ルトコロ徑り八分三厘重サ七分背面肉好ミミアナ皆周郭フチアリテ穿アナノ上兩隅リヤウスミニ決ケツ文アリ好潤アナヒロク肉薄ニクウスク貨泉クワセンノ肉好周郭ミミアナフチアルモノト相似アイニタリ未イダ後周ゴシウノ布泉フセンヲ見ストイヘ凡ゴ五行キキウ大布ダイブ及ジビ常平五銖ジョウヘイゴシユニ比スレバ大イニ異コトナリ



兩柱五銖錢 隋書ズイシヨノ食貨志シヨクワシニ曰梁リヤウノ末兩柱錢及ツヒ鵝眼錢ガガンアリ但ス兩柱ナウハ重フモクシテ鵝眼ガガンハ輕カロシ洪遵コウジュン曰梁リヤウノ末是二錢スヘヨアリト初ハジメメ梁リヤウニ鑄コシルトイハズ鵝眼錢ガガンノ如キハスナハ千宋チウソウノ景和中ケイウチュウニ鑄コシルトコロ李孝美リカウビコレヲ以テ梁リヤウノ錢トナスモノハ非ヒナリ

按ズルニ此錢今世見ルトコロ徑り七分重サ七

分穿ノ上下一星アリテ錢質稍厚ク製作賤シ



雜錢五銖 隋書ノ食貨志ニ曰梁ノ初メ古錢ニ
五銖雜錢アリ 顧烜曰徑リ八分半重サ四銖文
ヲ五銖ト云源流五銖ヨリ出ルモノニシテ但稍
狹ク小サクス今東境ニテコレヲ雜錢ト云三吳
皆コレヲ用ユ小ナル者ハ徑リ六分重サ二銖半
ニ至ル

按ズルニ此錢今世尚多クコレヲ見ル徑リ六七
分重サ四五分ニ至ラズ近世俗ニ隋ノ五銖錢ノ
狹ク小キモノヲ以テ雜錢ト云モノハ非ナリ雜
錢ハ漢ノ五銖錢ノ如クニシテ穿濶ク文字明ラ
カニシテ外輪最モ細シ隋ノ五銖錢ノ小ナル者
ハ外輪廣濶ニシテ穿狹ク五字ノ右ノカタワラ
穿ノフキニ豎文アリ

泉貨鑑卷之一

泉貨鑑

